

令和5年度 第4回 金沢市入札制度評価委員会

日 時 令和6年2月27日 14:00～
場 所 ZOOMによるWeb会議
【各委員】遠隔地より参加
【委員長】第1委員会室から参加
(金沢市第一本庁舎7階)

審 議 案 件

- 1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和5年度発注工事について
 - (2) 発注工事に係る平均落札率について
 - (3) 工事成績評定について
 - (4) 入札参加資格停止の運用状況について
 - (5) 談合情報への対応状況について
- 2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和5年度発注業務について
 - (2) 委託業務に係る平均落札率について
 - (3) 業務成績評定について
- 3 変動型最低制限価格制度の試行状況について
- 4 制度の検討課題について
- 5 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和5年度発注工事について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和5年4月1日～令和6年1月31日)

入札方式(契約方法)			件数			契約金額		
			令和5年度	前年度同期	対前年度比	令和5年度	前年度同期	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格が130万円を超えるもの)	ア 土木工事	186	196	0.95倍	5,795	6,719	0.86倍
		イ 建築工事	62	50	1.24倍	5,315	1,450	3.67倍
		ウ 電気工事	62	47	1.32倍	1,624	1,613	1.01倍
		エ 管工事	104	87	1.20倍	2,614	1,312	1.99倍
		オ 舗装工事	98	95	1.03倍	1,423	1,321	1.08倍
		カ 造園工事	9	16	0.56倍	112	278	0.40倍
		キ その他工事	158	196	0.81倍	5,361	4,368	1.23倍
		小計	679件	687件	0.99倍	22,244	17,061	1.30倍
	指名競争入札 (性質又は目的が一般競争入札に適しないもの)	ア 土木工事	5	12	0.42倍	34	221	0.15倍
		イ 建築工事						
		ウ 電気工事						
		エ 管工事						
		オ 舗装工事						
		カ 造園工事						
		キ その他工事	1	0	—	72	0	—
小計	6件	12件	0.50倍	106	221	0.48倍		
競争入札合計			685件	699件	0.98倍	22,350	17,282	1.31倍
随意契約 (130万円以下の小額工事は除く。)	ア 土木工事	2	8	0.25倍	8	40	0.20倍	
	イ 建築工事	3	1	3.00倍	71	3	23.67倍	
	ウ 電気工事	5	7	0.71倍	83	59	1.41倍	
	エ 管工事	4	5	0.80倍	20	15	1.33倍	
	オ 舗装工事							
	カ 造園工事							
	キ その他工事	34	32	1.06倍	934	775	1.21倍	
	合計	48件	53件	0.91倍	1,116	892	1.25倍	
総契約件数			733件	752件	0.97倍	23,466	18,174	1.31倍
まとめ		<p>1 一般競争入札については、件数は横ばいであるものの、金額は増加した。これは、今年度、新共同調理場、緑住宅及び小学校移転に係る大型の建設工事が建築・設備の各工種で発注されたためである。なお、土木工事で金額が減少しているのは、前年度に、金沢城北市民運動公園などの整備に係る大型の工事が複数発注されたためである。また、造園工事については、前年度に、金沢美術工芸大学建設工事に伴う植栽工事が複数発注されたことにより、金額が大きく減少している。</p> <p>2 指名競争入札については、令和5年5月6日から8日にかけての豪雨に伴い発生した土砂災害などを受けて、法面や道路等に係る災害復旧工事が複数発注されたものである。</p> <p>3 随意契約については、件数・金額ともに増加した。これは、今年度にその他工事、下水道施設に係る設備の修繕工事が複数発注されたためである。</p>						

(2) 発注工事に係る平均落札率について

ア 平均落札率

区分	令和5年度（1月31日現在）										（参考）前年度実績			
	総計 （①+②）		①低入札価格調査 制度適用工事 （総合評価案件）		②最低制限価格制度適用工事（通常入札案件）						前年同期		通年分	
			制約付一般競争入札		合計		制約付一般競争入札		指名競争入札					
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
土木工事	191	90.38	11	90.98	180	90.34	175	90.28	5	92.34	208	90.34	240	90.44
建築工事	62	93.62	1	99.88	61	93.52	61	93.52	-	-	50	94.35	51	94.30
電気工事	62	92.64	1	92.09	61	92.65	61	92.65	-	-	47	92.74	53	93.04
管工事	104	91.96	2	92.00	102	91.96	102	91.96	-	-	87	91.32	101	91.27
舗装工事	98	94.46	-	-	98	94.46	98	94.46	-	-	95	93.86	121	93.85
造園工事	9	92.91	-	-	9	92.91	9	92.91	-	-	16	93.98	18	94.10
その他工事	159	93.68	1	94.67	158	93.67	157	93.69	1	90.58	196	92.97	207	93.01
合計	685	92.50	16	91.96	669	92.51	663	92.52	6	92.05	699	92.21	791	92.25

〔（参考）R4同期 94.86 R4同期 92.17〕

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

①のうち、調査基準価格での落札工事 2件/16件（前年同期 0件/10件 前年度計 0件/10件）
 ②のうち、最低制限価格での落札工事 55件/669件（前年同期 62件/689件 前年度計 68件/781件）

イ 平均落札率の推移

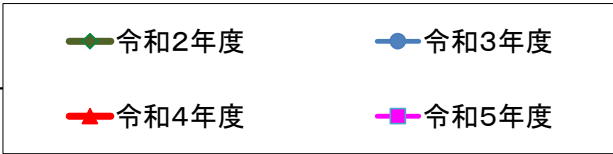
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均落札率	90.12%	88.96%	90.41%	91.15%	91.61%	91.28%	91.29%	91.05%	92.25%	92.50%

対前年度比 + 0.25 ポイント

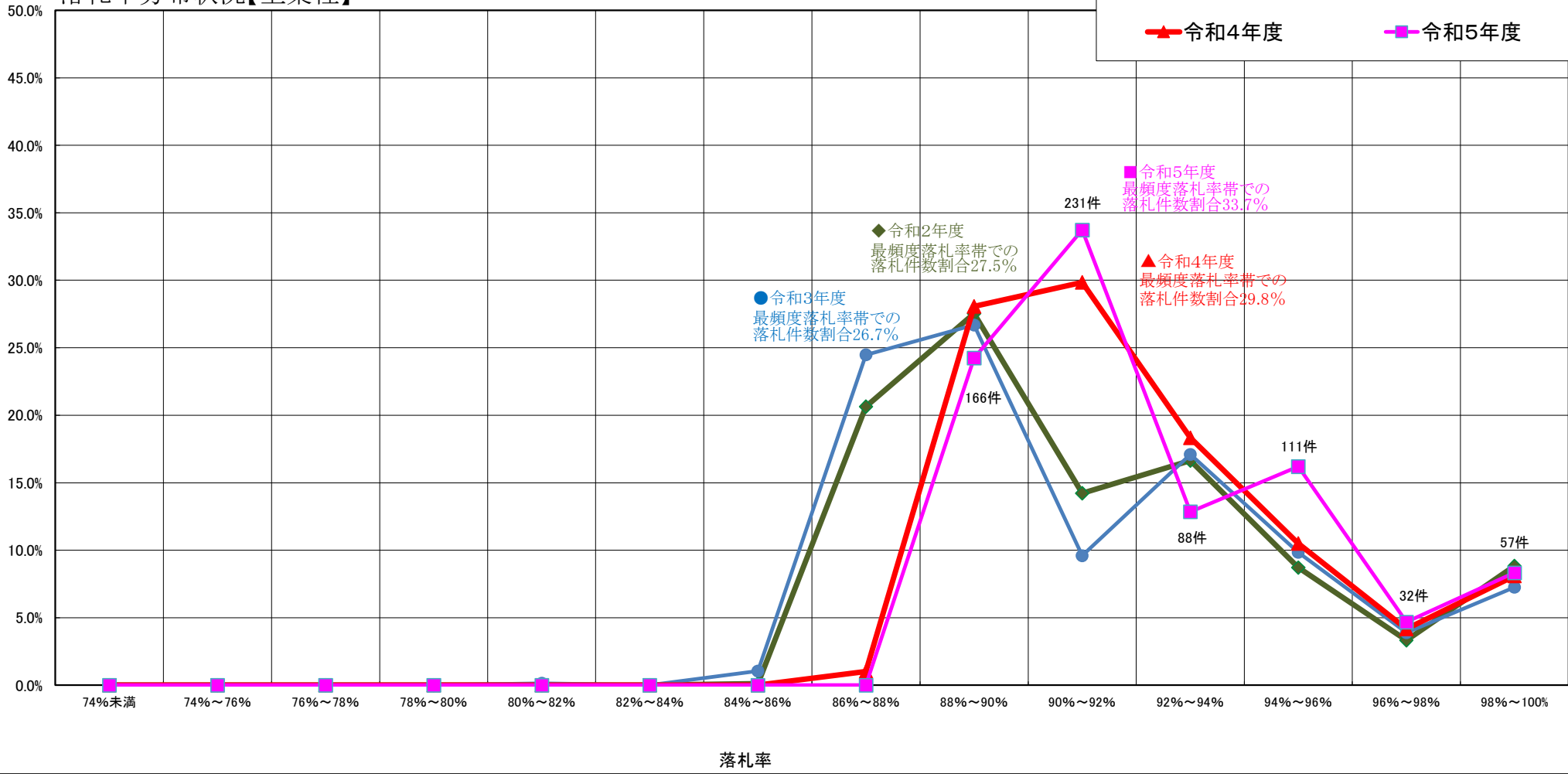
ウ 平均工事成績評点の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	75.6点	76.0点	76.0点	75.8点	75.9点	76.4点	76.4点	76.9点	76.9点	77.1点

工 落札率分布状況【全業種】

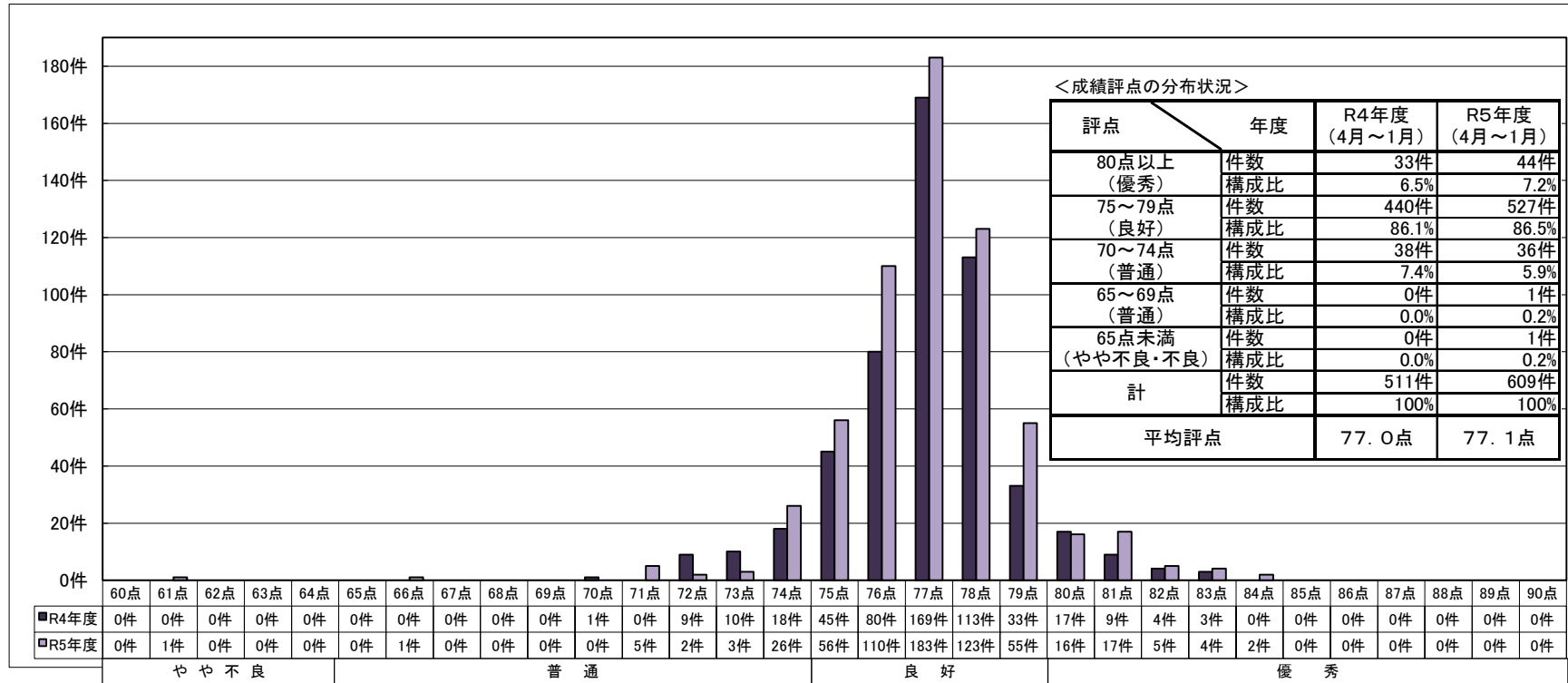


件数割合



(3) 工事成績評定について

ア 工事成績評点分布図



イ 工事成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	70点以上 : 5点～50点(加點)	65点未満 : Δ20点～Δ50点(減點)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良工事表彰と 指名停止	概ね80点以上 : 優良工事表彰対象	個別工事で60点未満 又は2年連続して平均 が65点未満 : 指名停止	優良工事表彰 : 規定及び今年度表彰該当者を 市ホームページで公表 指名停止 : 市ホームページ上で公表する とともに報道機関に資料提供
3 総合評価方式 (技術評価点)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点以上から加點対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点未満から減點対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	ルールについて市ホームページ上で公表 入札公告時に個別に技術資料作成要領で公表
4 入札参加条件	<ul style="list-style-type: none"> 過去2年間の工事成績評点において、予定価格8,000万円以上の入札では平均70点以上、8,000万円未満の入札では平均65点以上を入札参加条件に付加 直近1年の間に調査基準価格を下回った価格で契約した工事で、60点未満がないこと。 		入札公告(ホームページ及び課内掲示)に明示
5 その他	<ul style="list-style-type: none"> 指名競争入札に付した場合、指名回数に反映 <ul style="list-style-type: none"> ①過去1年間に1つの工事で75点以上があり、かつ、70点未満がない場合(回数増) ②過去1年間に1つの工事で65点未満があった場合(回数減) 		ルール及び該当者について市ホームページ上で公表

※ 個別業者の工事成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

(4) 入札参加資格停止の運用状況について

期間：令和5年4月1日～令和6年1月31日

区分	措置基準	該当事項・指名停止事由	業者数	業者数・指名停止期間		前年度同期 指名停止状況	令和4年度 指名停止状況
工事	事故等に基づく措置	市工事等における工事関係者事故	2社	2社	1週間	1社	1社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	0社			1社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	0社			2社	2社
		建設業法違反行為	3社	2社 1社	5箇月 4箇月	0社	0社
	工 事 計			5社			4社
役務	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社	3箇月	1社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	1社	1社	2箇月	0社	0社
	役 務 計			2社			1社
物品	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	2社	2社	3箇月	1社	1社
	物 品 計			2社			1社
合 計			9社			6社	6社

(5) 談合情報への対応状況について

	工事契約	役務契約	物品契約	合 計
令和5年度	0件	0件	0件	0件
令和4年度	0件	0件	0件	0件
令和3年度	1件	0件	0件	1件

(4月～1月)

入 札 参 加 資 格 停 止 の 運 用 状 況 一 覧 表

(期間 令和5年4月1日～令和6年1月31日)

該 当 事 項		指名停止期間	業 者 名	本社所在地	指 名 停 止 の 理 由
工 事	指名停止措置要領 別表第2 第11号 建設業法違反行為	令和5年4月28日 ～ 令和5年9月27日 (5箇月)	水道機工(株)	東京都	経営事項審査において、資格要件を満たさない者を技術職員名簿に記載し虚偽の申請を行うことにより得た経営事項審査結果を公共工事の発注者に提出し、公共発注者が入札参加資格審査に用いたことから、令和5年2月10日に関東地方整備局長より監督処分(営業停止45日間)を受けた。
	指名停止措置要領 別表第2 第11号 建設業法違反行為	令和5年4月28日 ～ 令和5年9月27日 (5箇月)	(株)水機テクノス	東京都	経営事項審査において、資格要件を満たさない者を技術職員名簿に記載し虚偽の申請を行うことにより得た経営事項審査結果を公共工事の発注者に提出し、公共発注者が入札参加資格審査に用いたことから、令和5年2月10日に関東地方整備局長より監督処分(営業停止45日間)を受けた。
	指名停止措置要領 別表第1 第7号 工事等関係者事故	令和5年8月22日 ～ 令和5年8月28日 (1週間)	(株)住環	金沢市	令和5年8月7日、本市発注の「額中学校トイレ改修工事」の施工において、下請業者の作業員が負傷する事故が発生し、このことについて金沢労働基準監督署から改善措置をとるよう指導を受けた。
	指名停止措置要領 別表第1 第7号 工事等関係者事故	令和5年8月22日 ～ 令和5年8月28日 (1週間)	MJビルド(株)	金沢市	令和5年8月7日、本市発注の「額中学校トイレ改修工事」の施工において、下請業者の作業員が負傷する事故が発生し、このことについて金沢労働基準監督署から改善措置をとるよう指導を受けた。
	指名停止措置要領 別表第2 第11号 建設業法違反行為	令和6年1月9日 ～ 令和6年5月8日 (4箇月)	北造園(株)	金沢市	経営事項審査において、完成工事高を増した虚偽の申請を行うことにより得た経営事項審査結果を公共工事の発注者に提出し、公共発注者が入札参加資格審査に用いた。 このことが、建設業法第28条第1項第2号に該当すると認められることから、石川県では、同社に対し、令和5年12月28日付けで同法第28条第3項の規定に基づく監督処分(営業停止30日間)を行った。
役 務	指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和5年6月16日 ～ 令和5年9月15日 (3箇月)	大智(株)	野々市市	「金沢市立工業高等学校GHP保守点検業務」及び「近江町交流プラザGHP保守点検業務」について、技術者の退職により業務を継続することが困難となったことから、契約解除に至った。
	指名停止措置要領 別表第2 第9号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和6年1月18日 ～ 令和6年3月17日 (2箇月)	(株)久米設計	東京都	元九州支社長が、宮崎県串間市が発注した市消防庁舎新築工事における設計業務の入札をめぐり、令和5年11月16日、公契約関係競売入札妨害の容疑で宮崎県警に逮捕された。

入 札 参 加 資 格 停 止 の 運 用 状 況 一 覧 表

(期間 令和5年4月1日～令和6年1月31日)

該 当 事 項		指名停止期間	業 者 名	本社所在地	指 名 停 止 の 理 由	
物 品	1	指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和5年5月19日 ～ 令和5年8月18日 (3箇月)	金沢三菱自動車販売(株)	金沢市	令和5年5月12日執行の「軽四輪乗用自動車」の入札において、落札したにもかかわらず、仕様書の確認不足を理由に契約締結を辞退した。
	2	指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和5年9月8日 ～ 令和5年12月7日 (3箇月)	(株)グリーン商工	金沢市	令和5年9月1日執行の「事務用机(他19件)」の入札において、落札候補者となったが、品目の一部を納入できないことを理由に辞退の申し出があった。

2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和5年度発注業務について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和5年4月1日～令和6年1月31日)

入札方式(契約方法)			件数			契約金額		
			令和5年度	前年度同期	対前年度比	令和5年度	前年度同期	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格600万円以上)	ア 測量	0	2	—	0	20	—
		イ 土木設計	34	20	1.70倍	490	189	2.59倍
		ウ 建築設計	7	4	1.75倍	70	85	0.82倍
		エ 設備設計	2	2	1.00倍	13	22	0.59倍
		オ 地質調査	3	1	3.00倍	39	6	6.50倍
		カ 補償調査	0	2	—	0	12	—
		小計	46件	31件	1.48倍	612	334	1.83倍
	指名競争入札 (予定価格600万円未満)	ア 測量	18	19	0.95倍	42	50	0.84倍
		イ 土木設計	40	41	0.98倍	124	162	0.77倍
		ウ 建築設計	19	13	1.46倍	51	35	1.46倍
		エ 設備設計	21	29	0.72倍	51	65	0.78倍
		オ 地質調査	7	5	1.40倍	16	14	1.14倍
		カ 補償調査	5	4	1.25倍	10	15	0.67倍
	小計	110件	111件	0.99倍	294	341	0.86倍	
合計			156件	142件	1.10倍	906	675	1.34倍
随意契約【競争見積・一社随契】 (予定価格50万円以下又は 入札に適しないもの)	ア 測量	4	11	0.36倍	7	24	0.29倍	
	イ 土木設計	4	11	0.36倍	20	69	0.29倍	
	ウ 建築設計	2	2	1.00倍	192	7	27.43倍	
	エ 設備設計	0	1	—	0	1	—	
	オ 地質調査	5	5	1.00倍	20	34	0.59倍	
	カ 補償調査							
合計	15件	30件	0.50倍	239	135	1.77倍		
総計			171件	172件	0.99倍	1,145	810	1.41倍
まとめ		<p>1 一般競争入札については、件数・金額ともに増加している。これは土木設計で、泉野々市線の橋梁新設工事に係る大型の設計業務が発注されたほか、スポーツ施設の整備に係る設計業務が複数発注されたためである。</p> <p>2 指名競争入札については、件数は横ばいであるものの、金額は減少している。これは土木設計で、前年度に、橋梁の補修に係る設計業務が多数発注されたためである。</p> <p>3 随意契約については、件数は減少しているものの、金額は増加している。これは建築設計で、プロポーザル方式の案件である中央卸売市場の再整備工事に係る基本設計業務が発注されたほか、玉川図書館の改修工事に係る実施設計業務が発注されたためである。</p>						

(2) 委託業務に係る平均落札率について

ア 委託業務に係る平均落札率

	総計 (①+②)		令和5年度(1月31日現在)				(参考)前年度実績			
			①制約付き一般競争入札 (予定価格600万円以上)		②指名競争入札 (予定価格600万円未満)		前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
測量	18	93.91	0	0.00	18	93.91	21	94.27	22	94.28
土木設計	74	89.03	34	88.31	40	89.65	61	89.25	66	89.14
建築設計	26	88.58	7	80.09	19	91.70	17	80.96	17	80.96
設備設計	23	94.98	2	95.38	21	94.94	31	94.30	31	94.30
地質調査	10	79.79	3	80.87	7	79.33	6	79.87	7	80.01
補償調査	5	92.97	0	0.00	5	92.97	6	92.79	6	92.79
合計	156	89.93	46	86.88	110	91.20	142	89.86	149	89.76

[(参考) R4同期 85.56 R4同期 91.06]

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

※ H23から全件最低制限価格制度を適用。

※ H24から最低制限価格について個別設定方式を採用し、併せて予定価格を事前公表とした。

イ 平均落札率の推移

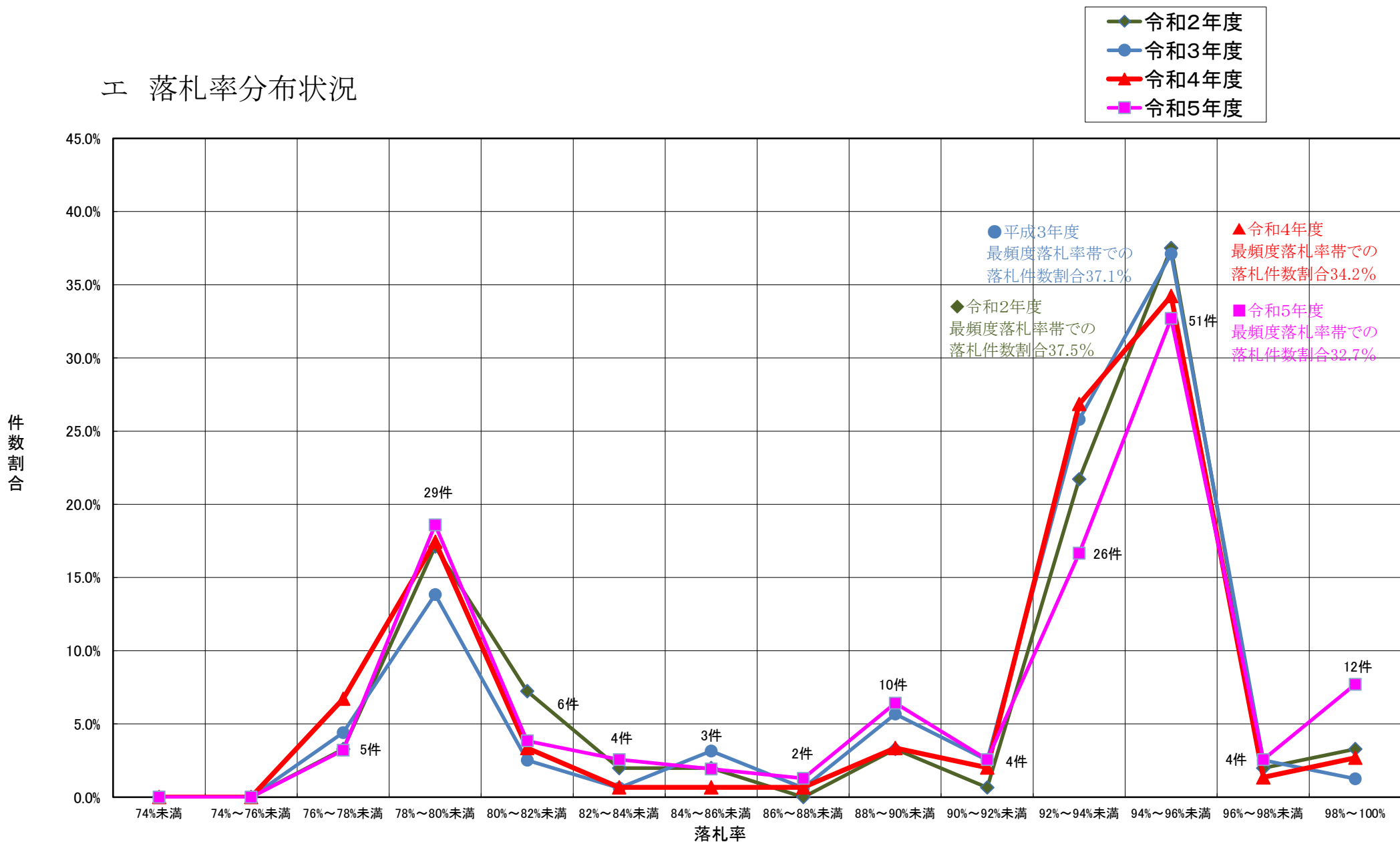
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均落札率	89.06%	88.08%	86.89%	88.66%	88.20%	89.97%	89.77%	90.36%	89.76%	89.93%

対前年度比 + 0.17 ポイント

ウ 平均業務成績評点の推移

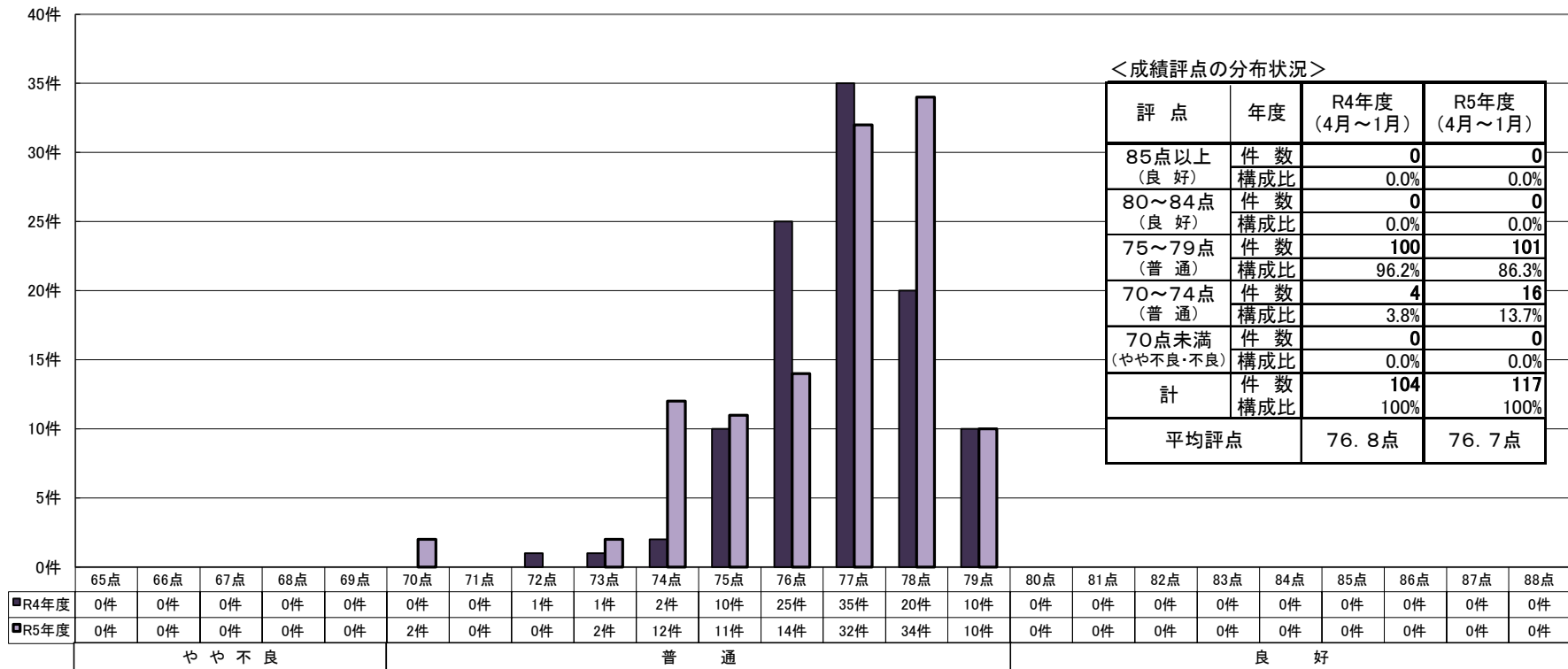
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	76.7点	77.0点	77.1点	76.5点	75.9点	76.4点	76.3点	76.6点	77.1点	76.7点

工 落札率分布状況



(3) 業務成績評定について

ア 業務成績評点分布図



イ 業務成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	75点以上 : 5点～20点(加点)	70点未満 : △10点～△20点(減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良表彰と 指名停止	80点以上 : 優良表彰対象 (ただし、過去3年間の成績評点の平均が75点以上で、かつ、70点未満がないこと)	個別業務で60点未満又は 2年連続して平均が70点 : 指名停止 未満	優良業務表彰 : 規定及び今年度表彰該当者を市ホームページで公表 指名停止 : 市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 指名回数	個別業務で80点以上があり、 かつ、全ての業務で : 指名回数に反映(回数増) 75点未満がないこと	70点未満 : 指名回数に反映(回数減)	ルール及び該当者について市ホームページ上で公表
4 入札参加 条件	予定価格600万円以上の一般競争入札において、成績評点を入札参加条件に付加 ①過去2年間の成績評点の平均が70点以上であること ②直近1年間に70点未満がないこと		入札公告(課内及びホームページ掲示)に明示

※ 個別業者の業務成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

3 変動型最低制限価格制度の試行状況について

(1) ランダム係数の分布状況

① 1月末までの開札件数（※応札者がいた入札不調案件26件を含む。） 695件（前年同期 717件）

② 上記案件のランダム係数毎の分布状況

ランダム係数	件数	ランダム係数	件数	ランダム係数	件数
0.9990	28件	1.0000	45件	1.0001	30件
0.9991	27件			1.0002	46件
0.9992	41件			1.0003	35件
0.9993	34件			1.0004	30件
0.9994	42件			1.0005	31件
0.9995	26件			1.0006	35件
0.9996	44件			1.0007	27件
0.9997	32件			1.0008	31件
0.9998	22件			1.0009	31件
0.9999	32件			1.0010	26件
1未満	328件	1	45件	1超	322件
47%		7%		46%	

(45%)

(6%)

(49%)

※カッコ内は前年同期の割合

(2) 変動型最低制限価格を導入したことに伴う影響

① 最低制限価格を変動させた結果、落札、若しくは不調となったと推察される案件

ア 落札となったと推察される案件・・・1月末 2件（前年同期 3件）

イ 不調となったと推察される案件・・・1月末 13件（前年同期 8件）

② くじ引きで落札者が決まった件数

区分	R5年度 1月末…①	R4年度 1月末…②	①-②	増減割合
件数	36件	37件	△1件	3%減
うち最低制限価格でのくじ引き	11件	10件	+1件	10%増

③ 入札不調件数（応札者がいなかった不調案件を除く。）

区分		R5年度 1月末…①	R4年度 1月末…②	①-②
件数		26件	28件	△2件
内 訳	全者最低制限価格未済による	23件	18件	+5件
	落札制限による	3件	8件	△5件
	全者予定価格超過による	0件	1件	△1件
	参加資格欠格による	0件	0件	±0件
	辞退による	0件	1件	△1件

【参考】通年における入札不調件数

R4年度 変動導入後	R3年度 変動導入前
28件	3件
18件	1件
8件	2件
1件	0件
0件	0件
1件	0件

(3) 開札結果からの考察

<全体>

- ◆ ランダム係数の分布状況は、概ね上下均等に分布している。
- ◆ 最低制限価格未済による入札不調件数は、前年同期と比較してやや増加している。
(23件 対前年+5件)
- ◆ 前年度に引き続き、変動型により不調となったと推察される案件が見られ、件数は増加している。
(13件 対前年+5件)
⇒令和6年度からの制度改正（入札不調対策）により解消される見込み。

4 制度の検討課題について

No.	改正項目	現 行	参 考
○ 入札制度の改正			
1	変動型最低制限価格制度の一部改正	変動型により入札不調となったと推察される案件が発生している。 令和4年度 8件 令和5年度 13件	変動型に起因して入札不調となる場合で、上下0.1%の変動幅内に有効な入札があれば、ランダム係数により算出された最低制限価格の直近下位の入札金額を新たな最低制限価格として置き換える。
○ デジタル化の推進			
1	入札契約手続きに係る提出書類のペーパーレス化	入札参加資格審査書類等について、事業者が紙ベースで作成し、市役所等に持参している。	事業者の事務負担軽減や利便性の向上といった、業務の効率化に対する社会的要請が高まっている。
2	保証事業会社に係る契約保証等の電子化	保証事業会社から紙ベースで交付された契約保証・前払金保証に係る保証証書を事業者が市役所等に持参している。	石川県では令和5年11月より、保証事業会社による契約保証及び前払金保証を対象に、電子保証を可能とする取扱いを始めている。
○ 働き方改革に関する見直し			
1	現場代理人の兼務要件緩和	現場代理人が兼務できる工事の範囲について、「現場間の移動時間が概ね30分以内かつ、金沢市内で施工中の工事」に限定している。	建設業界における技術者不足が問題となっている。
2	週休2日工事の本格運用	令和元年度から令和5年度まで、対象工事を段階的に拡大している。 令和4年度実績 土木：55% 営繕：45% 令和5年度見込 土木：88% 営繕：62%	令和6年度から、罰則付きの時間外労働規制が、災害の復旧・復興の事業を除くすべての工事に適用される。
3	ICT活用工事の導入	実施していない。	国・石川県においては既に導入している。

5 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

		番号	種別	工 事 名	所 管 課	契約金額	落札率
工 事	一 般	1	土木	令和5年度 浅野ポンプ場冷却水槽耐震補強工事	(企)建設課	22,880千円	94.46%
		2	電気	令和5年度 西部水質管理センター1、3系反応タンク流入流量計更新工事	(企)水処理課	18,771千円	92.09%
	随 契	3	機械 器具	金沢駅東広場エスカレーター手摺修繕工事	道路管理課 (営繕課)	7,040千円	98.81%
委 託	指 名	4	土木 コンサル	令和5年度 城北水質管理センター消火汚泥ピット等防食工事実施設計業務委託	(企)建設課	2,662千円	89.30%
	随 契	5	土木 コンサル	子来町緑地災害復旧に伴う詳細設計業務委託	緑と花の課	7,183千円	100.00%